

函館北ロータリークラブ会報

2015~16年度 国際ロータリー テーマ

Be a Gift to the World

2015~16年度 国際ロータリー会長

K.R.“ラビ”ラビンドラン



世界へのプレゼントになろう

渡部二康 会長 テーマ “仲間を増やそう”

★会長 渡部二康 ★幹事 成田 豊

《第2524回例会》第45号 6月15日(水)

本日のプログラム

理事・役員退任挨拶



6月8日
函館市観光部 次長
柳谷 瑞恵氏

2015~2016 < 第 2523 回例会 >

第 44 号 6月8日の記録

- ◎司 会 渡部 二康 会長
- ◎斉 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

- ◎ビジター 函館R.C. 日下部博久 君
- ◎ゲ ス ト 函館市観光部 次長 柳谷 瑞恵氏

- ◎会長報告 渡部 二康 会長
- 本日南木会員より連絡があり、透析を始めたとのこと。また、南木会員へ台北東北RCから次年度の会長・幹事、会員数の連絡があり、当クラブの次年度会長・幹事、会員数を知らせてとのこと、事務局で対応いたします。

- ◎委員会報告
- 親睦活動委員会 弗田 和則 委員長
6月29日の会長さよならパーティーを当ホテル13階のバー、エステラードにて開催します。往復ハガキで案内しますので、ご参加ください。
- マラソン担当委員会 山下 清司 委員長
函館市から新しいマラソンのキャップとジャンパーをいただきました。会員に各2着配布しますので、マラソン当日着用してください。不足の場合、申し出ください。

- ◎幹事報告 成田 豊 幹事
- 今年度の活動報告書の提出のお願いします。
- 千葉港RC、和歌山城南RCより会報が届きましたので回覧いたします。
- 他クラブ情報、函館セントラルRC 6月21日(火)、函館五稜郭RC 24日(金)、各々夜間例会に変更です。

- ◎親睦活動委員会 弗田 和則 委員長
ニコニコBOX投入報告
渡部会長・森会員・小笠原会員・石橋会員
弗田会員・増田会員・斎藤(秀)会員
……函館市観光部 柳谷様を歓迎して。
山下会員……6月26日函館マラソン給水のお手伝い
よろしくお願い致します。

- ◎卓話「函館市のインバウンドの現況」
函館市観光部 次長 柳谷 瑞恵氏
- ・五稜郭公園の桜が「この春に行きたい！国内の春の絶景ランキング」(H.I.S SNSトレンド調査)において、第1位に輝きました！
- ・2016年8月2日いざ函館へ！ミッキーマウスたちが函館港まつりに参加するミッキーパレードを開催

平成27年度観光客入込数495万人（東日本大震災後413万人に減少）、うち海外からの観光客は40万人、台湾からが7割を占める。東京オリンピックまでに550万人、海外からは100万人を目指す。航空機は今後台湾からの定期便が週16便になる。中国からの定期便は現在週2便だが、7月に西安便が就航予定。客船も30隻が函館港へ寄港予定。高速道路も函館空港まで繋がる予定で、新幹線が札幌へ延伸しても函館を通過させない対策をとっていく。多くの観光客に来函していただけるよう、魅力ある街にしていきたい。

・北海道新幹線開業後の函館観光

北海道新幹線開業は、第二の開港ともいうべき一大転機であり、新たな時代を築くための出発点である。

北海道新幹線開業により、函館は全国で最も注目されるまちとなるため、函館のブランド力を強固なものとし、国内外に函館の魅力を広く発信し、観光入込客数550万人の早期達成を目指した観光施策を推進する。

【まちの魅力を高める】

＜観光ブランド力の強化＞

◆ガーデンシティ構想の策定

まち全体を公園のような、歩いて楽しいまち並みとすることで、「点の観光」から「面の観光」へと発展させる。

＜観光客受入体制の整備＞

◆ホスピタリティの向上：観光ボランティアによるおもてなし、観光案内の充実

◆動向調査の実施：観光客の動向等を把握し施策に反映

◆通年型観光の促進：花壇やイルミネーションの充実（駅前広場）

◆Wi-Fi環境の整備：市内観光スポット

【まちの魅力を国内外に発信】

＜イベントの開催＞

◆青森県・函館デスティネーションキャンペーン（28年7月～9月）：

青函両地域への誘客や周遊、滞在の促進を図る。

◆はこだてグルメガーデン（28年7月～8月）：道内各地域の食や物産、観光のPRをテーマとして実施。

◆はこだてグルメサーカス（28年9月10・11日）食のイベントに加え、東北地域の伝統芸能や山車の披露、パレードの実施。

＜プロモーション＞

◆東北地域・首都圏などでの誘客プロモーション 各地域のイベントと連携したプロモーションなどを実施。

◆海外へのトッププロモーションの実施

◆海外旅行関係者の招聘

◆函館アリーナを活用したコンベンション誘致活動の強化。

【広域連携の強化】

◆青函圏周遊博の実施（28年4月～29年2月） 青森県、弘前市、八戸市と連携し、首都圏などでプロモーション活動を通じて青函圏の魅力を広く発信する。

◆青函圏・みなみ北海道の自治体との連携：各地域のイベントなどの情報を集約し、一元的に共有・発信する。

◆道内周遊ルートの構築：道内関係市やJR、旅行雑誌社と連携

（会報担当者：西尾 昌一 委員）

いま空前のペットブームです。が！！



いぬ、猫の引取り数は約47万頭（環境省統計）で、殺処分率はなんと97%です。（動物愛護管理法：373,518頭、狂犬病予防法：93,797頭）
 いわゆる迷い犬・猫は20%（狂犬病予防法に基づく徘徊個体数）にすぎず
 実は圧倒的に飼い主もしくは、ペット業者からの持込です。
 不要な命を増やさないために不妊虚勢手術を推進しましょう。
 子供からのおねだりによる安易な飼育は飼育放棄につながります。
 犬も猫も10年以上は生きるのが普通になってきています。（最長は20年を超えます。）

函館北ロータリークラブ 伴侶動物委員会 会員番号わん 弗田和則

（広告掲載：弗田 和則 会員）

◎ 5月25日出席報告（深瀬 晃一 委員長）

会員	22名	出席率対象会員	20名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	1名
当日出席	12名	当日欠席	8名
他クラブ出席	4名	出席合計	16名
出席率		80.00%	

次回のプログラム

平成28年6月26日(日)（6月22日(水)の移動です）

函館マラソン

給水作業終了後、大黒屋旅館にて例会を行います。

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番